

## 一橋大学における施設及び設備に関する自己点検・評価報告書

令和5年10月 3日  
施設マネジメント委員会

施設及び設備に関する自己点検・評価実施要項に基づき、下記の自己点検・評価を実施しましたので、報告します。

### 【令和4年度自己点検対象項目】

#### 施設及び設備の維持管理に関すること。

##### 1) 修繕(予防保全)の実施状況について

インフラ長寿命化計画(個別施設計画)の修繕計画により、年度当初に計画した別館改修工事ほか10件の事業を実施した。引き続き、計画的に修繕工事を実施することで現有施設の長寿命化を図る。

##### 2) 修繕(事後保全)の実施状況について

各部局からの依頼を受け、速やかに一橋講堂中会議場等照明設備改修工事ほか190件の修繕工事を実施し、教育研究活動へ支障がないよう適切に対応した。また、大学施設については、安全で良好な環境を維持する必要があることから、施設の老朽化の状況などを把握し、修繕計画の見直しに向けた準備を進めている。

##### 3) 法定点検指摘事項への対応状況について

各種法定点検の結果により、マーキュリータワー自動火災報知設備更新ほか13件につき、法令遵守や安全性の観点から緊急度の高いものから順次改善を進めている。

##### 4) 環境負荷低減のための取組状況について

CO2排出量削減への取り組みとして、東1号館照明設備改修工事ほか3件の照明設備のLED化、本館空調設備改修工事ほか2件の高効率空調設備への更新を計画的に進め、電力使用量の削減を図った。また、別館改修工事においては、断熱性能の向上、複層ガラスによる遮熱性能の向上などにより、環境負荷の低減を図っている。

一橋大学省エネ計画に掲げる取り組みについて、ポスター掲示、学内ポータルサイトへの光熱使用量の掲載による教職員・学生への周知及び情報発信並びに省エネパトロールによる取り組み状況の確認を行っている。

##### 5) 学内関係者への情報発信状況について

学内ポータルサイトにおいて、施設関連情報(光熱水量使用状況、省エネ関連資料、避難経路図、キャンパス配置図など)、施設管理情報(団地配置図、施設台帳)を公開している。